

大阪湾漁場環境速報

平成30年4月3日発行
兵庫のり研究所

窒素は湾奥部の一部調査地点を除き、1～2 μg-at/L台と全域において低い値でした。淡路東浦や海峡部周辺では珪藻は少ない状況ですが、湾奥ではスケルトネマが優占種として大量発生しており、神戸地先や関西空港周辺ではキートセロス

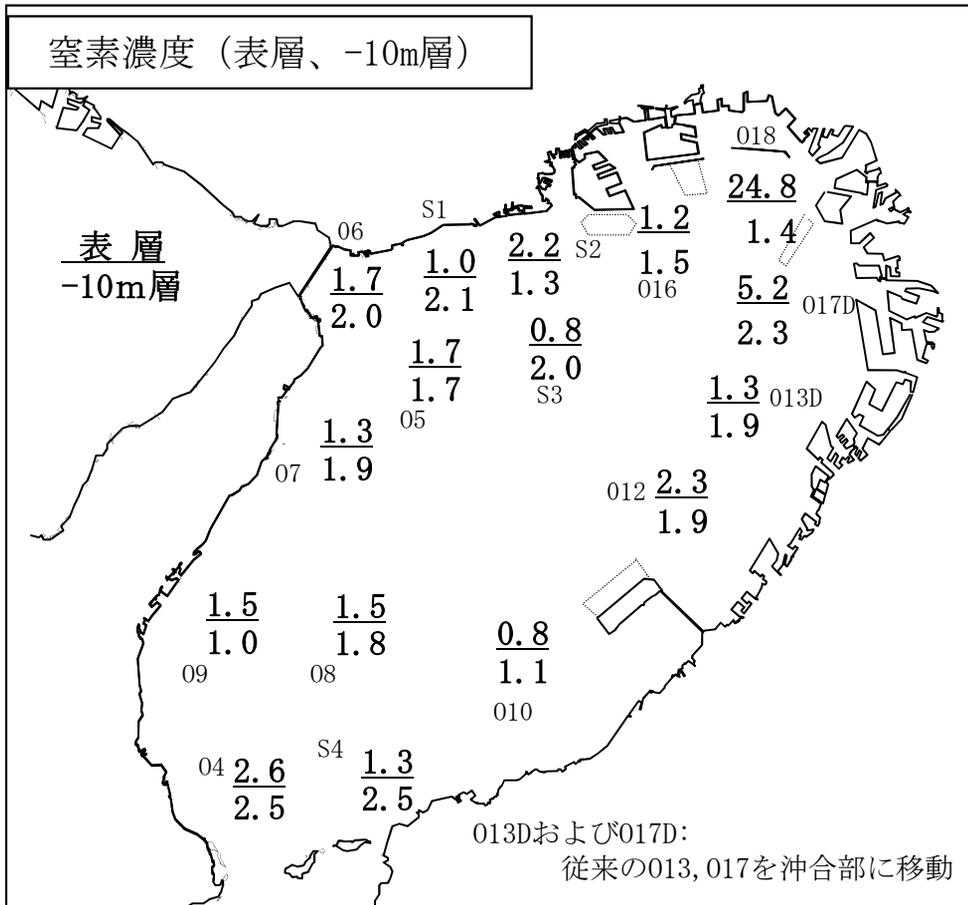
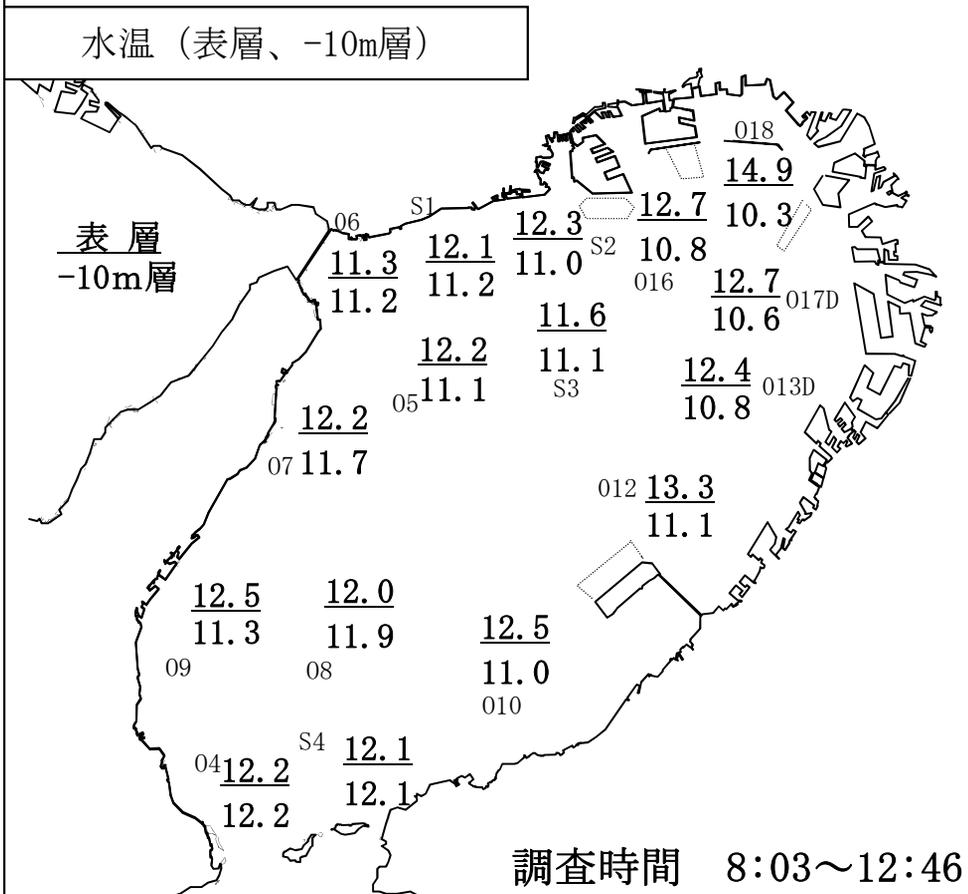
(水温) 表層は湾内11～14℃台で、平均12.2℃。平年比約0.2℃高い。-10m層は平均11.4℃でほぼ平年並。

(塩分) 表層平均31.11psu(平年 31.18)。-10m層平均32.12psu(平年 32.11)。

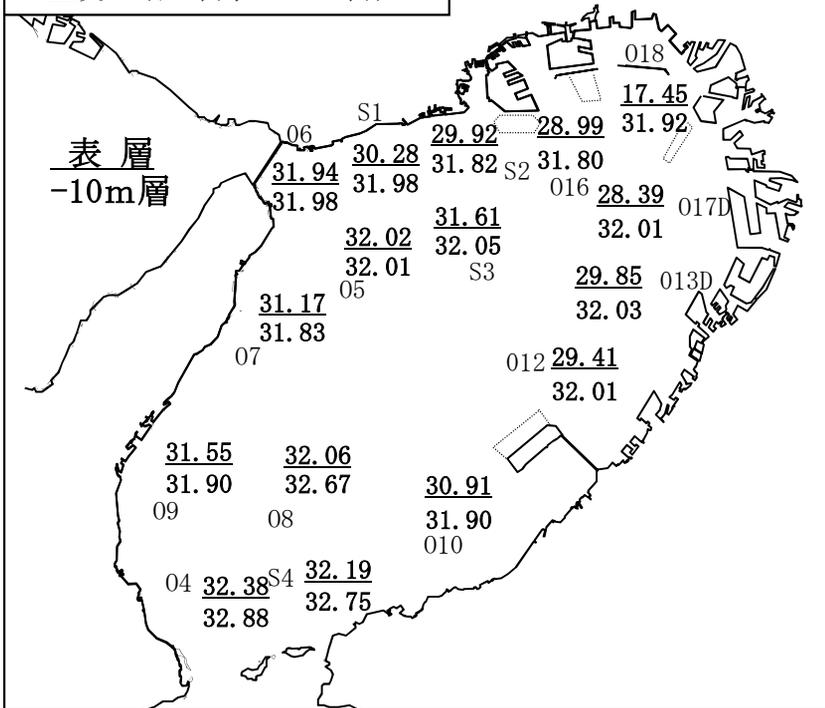
(栄養塩、他) 表層の窒素は平均1.5 μg-at/L、リンは平均0.11 μg-at/L。-10m層の窒素は平均1.8 μg-at/L、リンは平均0.16 μg-at/L。湾全域において、表層および-10m層とも栄養塩は低調な状況が続いている。珪藻は、湾奥から堺沖にかけてスケルトネマの大量発生による赤潮が見られた。また、神戸地先から神戸空港周辺および関西空港周辺ではスケルトネマは少ないものの、キートセロス

上段 (今回値)	平成30年4月2日調査
中段 (昨年値)	平成29年4月4日調査
下段 (平年値)	4月上旬

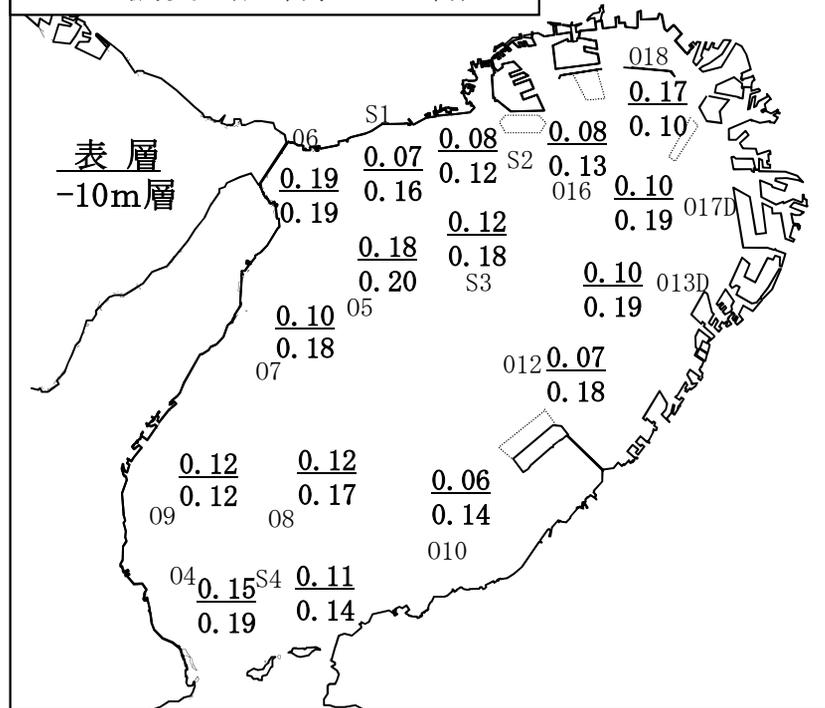
調査地点	水温 (°C)	塩分 (psu)	三態窒素 (μg-at/L)	磷酸 (μg-at/L)
04	12.2	32.38	2.6	0.15
	12.7	32.65	3.4	0.30
05	12.2	32.02	1.7	0.18
	11.9	32.25	2.7	0.27
06	11.3	31.94	1.7	0.19
	11.6	32.26	2.2	0.26
07	12.2	31.17	1.3	0.10
	12.0	32.12	1.5	0.22
08	12.0	32.06	1.5	0.12
	11.8	32.13	1.7	0.21
09	12.5	31.55	1.5	0.12
	12.7	32.74	2.2	0.24
010	12.5	30.91	0.8	0.06
	11.9	31.80	0.9	0.10
012	13.3	29.41	2.3	0.07
	12.2	30.40	0.5	0.05
013D	12.4	29.85	1.3	0.10
	11.8	30.20	0.5	0.07
016	12.7	28.99	1.2	0.08
	11.5	30.59	0.3	0.05
017D	12.7	28.39	5.2	0.10
	12.1	28.76	3.5	0.08
018	14.9	17.45	24.8	0.17
	12.9	20.88	7.4	0.13
S1	12.1	30.28	1.0	0.07
	11.4	31.18	0.9	0.07
S2	12.3	29.92	2.2	0.08
	11.4	31.00	0.3	0.06
S3	11.6	31.61	0.8	0.12
	11.7	31.73	0.7	0.12
S4	12.1	32.19	1.3	0.11
	14.3	32.86	2.0	0.24



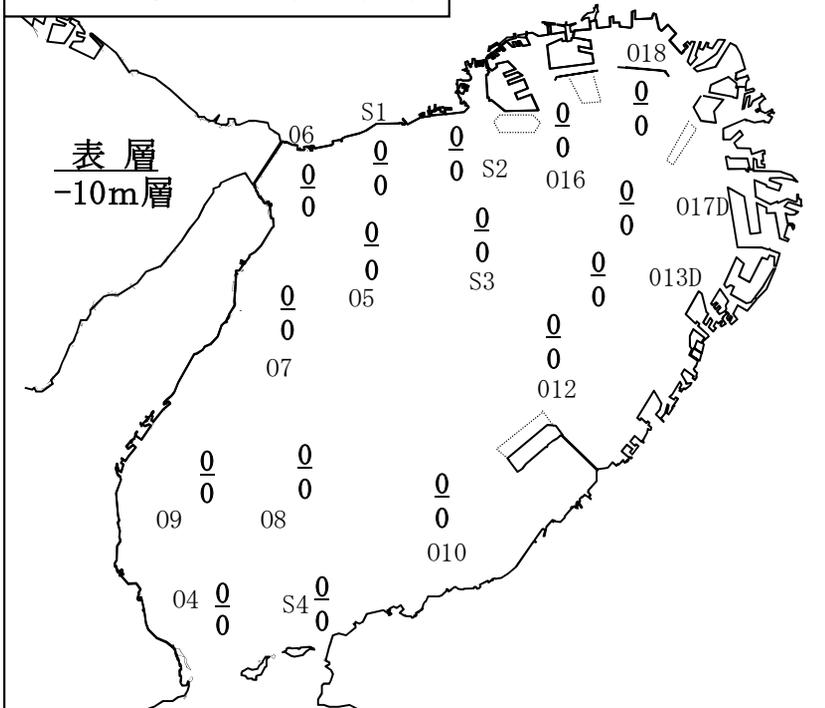
塩分 (表層、-10m層)



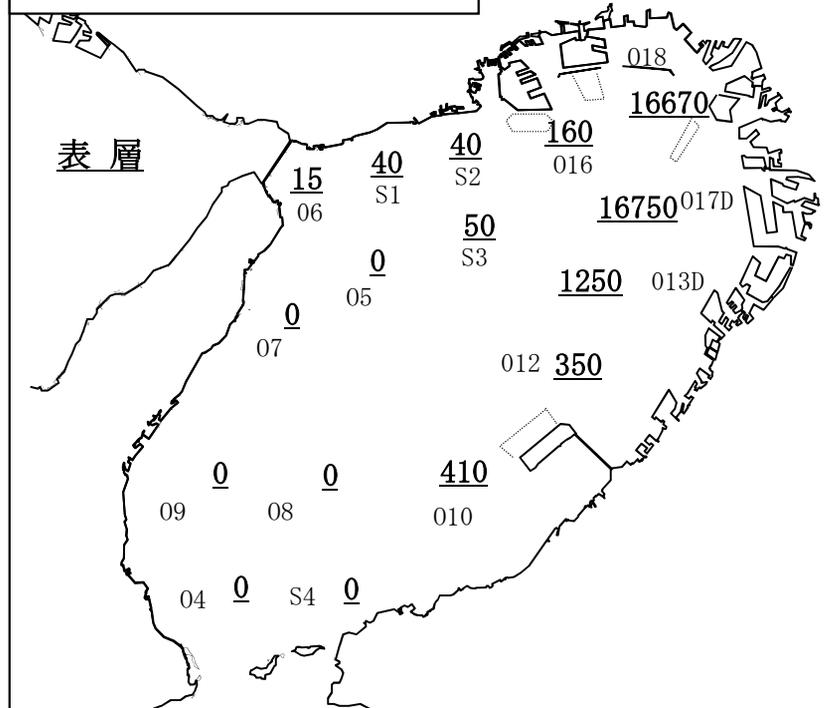
リン濃度 (表層、-10m層)



コシノディスカス (細胞/L)



スケルトネマ (細胞/ml)



ユーカンピア (細胞/ml)

